

第31回溶接学会東部支部実用溶接講座（見学会）

「造船分野における最近の生産革新と熱変形低減法」

主 催：（社）溶接学会 東部支部

共 催：（社）溶接学会 東部支部-神奈川県

協 賛：日本溶接協会、日本造船学会、関西造船協会、日本鉄鋼協会、日本鋼構造協会、日本金属学会、日本機械学会、ステンレス協会、日本非破壊検査協会、軽金属溶接構造協会、日本ロボット学会、日本溶接技術センター、産報出版（株）、日本工業出版（順不同、含依頼中）

1. 趣 旨：

溶接は日本の産業を支える重要な技術である。その溶接が活躍する分野の一つに造船がある。日本の造船業は韓国や中国と厳しい競争を行いつつも、中国の大幅な経済成長に伴う活発な荷動きで、現在、各造船所は受注量を大きく伸ばしている。

1960年末頃の大タンカー時代は、大型設備、溶接装置に投資し、加工能力向上に注力していた。しかし、現在では従来の設備／装置を生かしながら、生産効率を上げることや変形発生量低減に取組み、総合的に生産コスト下げる活動を展開している。

製造業にとっての財産である溶接技術者の育成や生産性向上に少しでも貢献できればとの思いから、本講座を企画しました。是非多くの皆様のご参加をお願いします。

2. 開催日時：平成16年11月12日（金） 13:30～17:30

3. 開催場所：住友重機械マリンエンジニアリング株式会社 横須賀製造所 大会議室（神奈川県横須賀市夏島町19番地 Tel：046-869-2302）（次頁地図等添付）

4. 内 容：

13:30～13:40 開会の挨拶（東部支部支部長）

13:40～15:00 造船所見学「建造時に活躍する溶接／切断技術」
鋼板の切断からドック搭載までのすべての工程を見学。

15:00～15:30 講演「造船業の生産性革新への新たな試み」
住友重機械マリンエンジニアリング（株）

製造部 竹口貴博
一品受注生産の典型である造船業に、多品種少量生産の象徴である自動車の生産システムを導入。全作業を見直し、工場内に無理と無駄の無い、人と製品の大きな流れを作り出し、生産性の大幅改善に成功。手法展開上の課題と具体的考え方や取り組み方を報告。

15:30～16:00

講演「熟練知識に代わる解析～精度管理の新たな展開～」
東京大学 工学系研究科 環境海洋工学専攻 武市祥司
計算機技術を援用し、溶接時に生じる変形量を予測。その予測値に基づいた溶接順序や部材形状など検討し、精度を向上。また、計測技術を利用して、施工結果を確認し、構造物全体をまとめ上げていく熟練技能の近代化を提案。

16:00～17:20

座談会「溶接現場での変形発生量低減に向けて」

総合司会：塚本 進

コメンテータ：鉄鋼メーカ（低熱ひずみ鋼板）、溶接機メーカ（デジタル溶接機の応用）、切断機器メーカ（最近の中・厚板切断の動向）、造船業（計測技術の活用法）等

「溶接変形低減について議論します。変形に関する問題点、疑問等お聞きたいことがありましたら、気軽に添付申込用紙にご記入下さい。討論内容に反映させたいと思います」

17:20～17:30 閉会の挨拶

5. 定 員：50名（先着受付順）。

参 加 費：5,000円／人（学生：1,000円／人）（当日受付）

6. 申込締切：平成16年10月20日（水）

7. 申込方法：

下段の申込用紙に必要事項を記入の上、下記へ郵送、FAXまたはメールで申し込み下さい。受理された方には参加証を送付しますので当日持参下さい。

8. 申 込 先：

〒237-8555 神奈川県横須賀市夏島町19番地

Tel：046-869-2302. Fax：046-869-2355.

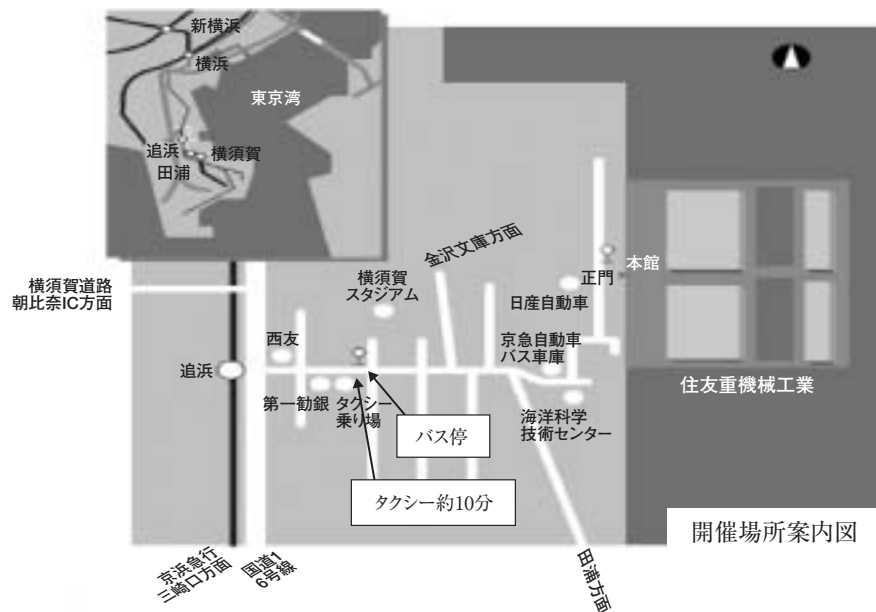
Email：mtk_yoshikawa@shi.co.jp

住友重機械工業 技術開発センター 吉川光昭

9. 開催会場：詳細案内地図

<http://www.shi.co.jp/gaikyo/map/text/yokosuka.html> 参照

交 通：京浜急行・追浜駅下車。（快速は追浜駅に停車しません、金沢文庫で特急か普通に乗り換え下さい）。追浜駅で住友重機械工業行きバス乗車（毎時10分発：1時間に1本運行）（13:10 発）／終点 住友重機械工業下車（13:20 着）。徒歩5分程で本館大会議場着



10. その他：（社）溶接学会のホームページ（<http://www.soc.nii.ac.jp/jws/>）に詳細掲載

----- 切取り -----

住友重機械工業株式会社 技術開発センター 吉川 光昭 殿

Fax：046-869-2355

第31回実用溶接講座（見学会）申込書

（申込日： 月 日）

(ふりがな) 受講者名：	会員資格（○をお付け下さい） 賛助会員 正会員 学生会員 非会員
勤務先/会社名・所属部課名 または 通学先/大学名・所属学部学科名	
勤務/通学先 住所：〒	
Tel：	Fax： E-mail：
座談会での「変形」に関するご質問事項、希望討議項目があればお書き下さい：	